

クラス番号	924	担当教員名	石川 満
テーマ	市町村を取り巻く現状と課題を考える		

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

このゼミでは、市町村（基礎的自治体といわれています）を取り巻く現状について幅広く広く学び（例えば地方自治とは何か、地方自治を取り巻く歴史、人口等の推移、地方財政等の現状、地方分権等の動向、地域福祉の動向等）、その後ひとつの市町村をモデルにして、地域の実態を把握します。

このほか、実際のフィールドワークを踏まえ、その市町村を取り巻く現状と課題を考えます。

授業計画：

前期は、グループワークで、市町村を取り巻く状況について調べます（それぞれのグループで関心のあがる領域でよい）。文献検索の方法やインターネット検索の方法がわからないときは、教員が援助します。その内容をグループ発表（1）します。

前期中に各グループで具体的な市町村とその市町村内で関心のあるテーマを一つにしぼり、具体的な調査計画書を作成します。

例えば、〇〇市の認知症高齢者のグループホーム・障害者の就労支援施設・不登校児のたまり場・NPO事業所調査、廃棄物処理の現状、財政問題等テーマや方法は自由でよいが、できるだけ具体的なものにしてください（調査計画書作成も、教員が援助します）。

この調査計画書作成後、グループ発表（2）と意見交換をします。

夏休み中またはそれまでの間に、調査テーマにかかる具体的な資料を入手し、実際のフィールドワーク（聞き取りを調査や事業・作業体験など）を実施します。

後期は、その内容をグループ討議・クラス討議で深め、考察し、グループと個人の報告書を作成します。各グループの活動報告についてのグループ発表（3）と個人ごとの活動報告（報告書作成予定）をもって1年間のクラスでの学びのまとめとします。

公務員等、実際の現場で働く先輩の話も、聞く機会を持ちたいと思います。

担当教員からのメッセージ



実際の調査等を交えながら楽しいゼミとしたいと考えています。ゼミの運営・調査テーマ等は学生諸君の求めに応じます。ただし、学生諸君は積極的に参加しなければなりません。

日ごろから新聞・雑誌等（特に社会福祉の動向や市町村を取り巻く状況）について、関心を持ってチェックしてください。

市町村を取り巻く現状や地域福祉の実態を知ることは、将来公務員を目指す諸君だけでなく、広く地域や社会福祉にかかわることを目指す諸君にとって必要です。

無断欠席は厳禁します。その他、相談があればメールでいつでも応じます。